

◎ なぜ豊太郎は相沢を憎み、

またなぜその表現を使ったのか。

私はなぜこれだけ親切な相沢を豊太郎が憎んでいるのか疑問に思い、このテーマに決めた。

私の考えるこのテーマの結論は、相沢が豊太郎の運命を大きく変え、また唯一の親友であったことにある。

まず豊太郎が相沢を憎んだ理由について解決していきたい。

一つ目に、相沢は 297 ページの言葉にもあるようにエリスを精神的に殺している。なぜなら豊太郎が帰国することを相沢が突然エリスに伝えてしまったからだ。エリスは豊太郎に裏切られたと思い精神病になってしまった。このことから相沢を憎むことがわかる。

二つ目に、妊娠したエリスと豊太郎の仲を半ば無理やり勧めたのは相沢であり、エリスとの平凡な幸せを望んでいた豊太郎は相沢を憎むことになった。

このことから結果はエリスと別れることになり悔いの残る結果となった。相沢はそうした結果を招いた状況の大きな要因であるので、相沢の一言ひとことが豊太郎の運命を大きく変えたといえる。

また、なぜ「憎む」という表現を使ったのか考えたい。

相沢は豊太郎のことを思いさまたげな便宜をはかった。このように親切な友人はまたとないし、親友であるといえる。そのため「憎む」という表現を用いても差し支えない唯一の存在であった。すなわちこの表現を用いたといえる。

以上より、相沢が豊太郎の運命を大きく変えることになり、「憎む」理由となった。また「憎む」という表現を使用したのも唯一の親友であるからである。